



【目指す児童像】いつもニコニコ 二小松の子
 ・「なんだろう、もっと知りたい、調べたい」という探究欲
 ・「他の人と意見を交流したい」という交流欲
 ・「やってみたい できるようになりたい」という挑戦欲



【目指す教師像】児童とともに生きる 二小松教職員
 ・心が安定し、健康な生活を送る教師
 ・常に学び続け、変わり続けることのできる柔軟な教師
 ・不易と流行のバランスを意識できる教師
 ・支え合い律し合える職場づくりに貢献する教師
 ・社会と学校、過去、現在、未来のつながりを意識できる教師
 ・持続可能な働き方を意識し、業務改善に取り組める教師

【目指す学校像】みんなの笑顔があふれる学校
 ○子どもたちが、夢をもち、心はずませて通いたいと思う学校
 ○保護者が、安心して、希望や期待を抱き、我が子を通わせたいと思う学校
 ○地域が、にこまつの子がいとおしく一緒に育てたい、教育活動を応援したい学校
 ○教職員が、誇りに思い、できるだけ長期で働きたいと思う学校

【教育目標】からだも 心も健康な子ども
 よく考え工夫する子（知） 思いやりのある子（徳） 力を合わせやりとげる子（体）

今年度の主な取組

- ・児童の探究欲を高める、1 単位時間の授業の質の向上
- ・校外の人材活用によって、より専門的な指導を導入
- ・一律の家庭学習は最低限、児童が主体的に家庭学習に向かう方策「江戸川っ子 study week！」の確実な実施
- ・図書館司書と連携し、数値などで見える化、「読書科」の効果的な実施により読書探究学習を習慣化

- ・他の人との交流欲を高める、教師主導から児童主体の活動へ
- ・にこにこ班の活動の充実により、異学年の友達との交流、複数の居場所の獲得
- ・クラブ、委員会活動は第6 学年児童が主導し、児童が運営
- ・L-Gate やふれあい月間でのいじめ未然防止、早期発見、対応
- ・自身の成長を意識、将来を見据えた保幼小中連携教育の充実

- ・挑戦欲を高める学校行事等を通じ、体を動かす楽しさや人と協力する喜びを実感
- ・「江戸川っ子 なわ跳び week」の実施により自身の変容を実感
- ・体力向上週間の設定、到達目標カードの活用による体力向上
- ・毎日登校することのよさや意義の理解
- ・食育による健康保持増進への意識向上、歯科指導等健康教育の充実

心のあ（あかるい・あきらめない・ありがとう）
 行いのあ（あいさつ・あつまり・あとしまつ）

取組評価のための指標

- ・授業で「もっと知りたい、調べたい」と答える児童 90%以上
- ・全国学力調査、全国平均率の差 10% 区学力調査、前年度より 5 ポイント向上
- ・校外の人材活用、各学年、学期 1 回以上実施
- ・「家庭学習に主体的に取り組むようになった」と答える 2 学年以上の保護者 90%以上
- ・「自分から学習に取り組む」、「自分から本を読んでいる」と答える児童が 90%以上

- ・「いろいろな人と関わりたい」と答える児童 95%以上
- ・「ちがう学年に友達がいる」と答える児童 95%以上
- ・「クラブ、委員会、にこにこ班は、子どもたちが考え運営している」と回答する児童 90%以上
- ・各種調査で「学校が楽しい」と答える児童 95%以上、認知したいじめの解消率 90%以上
- ・「自分には夢や希望がある」と答える児童 90%

- ・体力調査、全学年全種目で数値昨年度より向上、東京都平均以上
- ・習得したなわ跳びの技が、前年度より 3 つ以上増えた児童 80%、または、跳ぶ回数が増えた児童 90%
- ・週 5 日、毎日 30 分以上運動する児童 90%
- ・欠席児童が全体で 10%減（学期末に調査）新規不登校児ゼロ
- ・給食残菜 1 日平均 2%以下

地域（卒業生）の願いや思い
 「にこまつの子であることを誇りに思ってもらいたい」「地域行事に積極的に参加してほしい」

保護者の願いや思い
 「自分の思いや考えを表現してほしい」「人との関わりを広げ深めてほしい」「自己肯定感を高めてほしい」